

# 農山漁村振興交付金

令和9年度予算概算要求額 9,970百万円（前年度 7,045百万円）

## <対策のポイント>

少子高齢化・人口減少が進む農山漁村において、多様な人材が農村に関わる機会を創出するとともに、農山漁村の多様な地域資源を活用して所得の向上と雇用の創出を図る「里業」の推進等の取組や農村に人が住み続けるための条件整備など農村振興施策を総合的に推進することにより、地域社会の維持、活性化を後押しします。

## <政策目標>

地域資源を活用して付加価値額向上に取り組む事業体の割合の増加（68%→78%〔令和11年度まで〕）等

## <事業の全体像>

### 農山漁村地域

#### 地域資源活用価値創出対策

##### 地域資源活用価値創出推進事業

地域発展に向けた計画づくりや農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する取組等を支援します。

##### 地域資源活用価値創出整備事業

農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する施設整備を支援します。

（関連事業）  
地域資源活用価値創出委託調査事業

#### 地域活性化型



地域発展に向けた計画づくり※

※ 他対策の実施に向けた計画づくりにも活用可能

#### 創出支援型



官民共創による地域課題解決

#### 農泊推進型



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの造成

#### 農福連携型



障害者等の農林水産業に関する技術の習得

#### 定住促進・交流対策型、産業支援型



農林水産物販売施設の整備



農林水産物処理加工施設の整備



食の高付加価値化に不可欠な内装の改修



遊休施設を活用した滞在施設の整備



障害者等が作業に携わる生産施設の整備

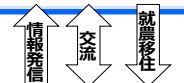
### 都市部

#### 都市農業機能発揮対策

都市農業への関心の喚起や多様な機能の発揮に資する取組を支援します。



都市農地賃借による担い手づくりへの支援



### 中山間地域等

#### 中山間地農業推進対策

複数集落の機能を補完する農村型地域運営組織（農村RMO）の形成、収益力向上や販売力強化等に関する取組、デジタル技術の導入・定着、棚田地域等の振興を支援します。



農村RMOの形成



高収益作物の導入



栽培技術のeラーニング

#### 最適土地利用総合対策

地域における土地利用構想の作成から実現までの取組や荒廃農地の再生を総合的に支援します。



土地利用構想の作成



農地の粗放的利用



荒廃農地の再生

#### 山村活性化対策

振興山村での地域資源を用いた地域経済の活性化の取組を支援します。



地域資源を活用した商品開発

地域社会の維持・活性化

【お問い合わせ先】 農村振興局農村計画課 （03-6744-2493）

## 地域資源活用価値創出対策

令和9年度予算概算要求額 9,970百万円（前年度 7,045百万円）の内数

## &lt;対策のポイント&gt;

農林水産物をはじめとする多様な地域資源を活用し、多様な主体の参画・連携の下で付加価値を創出することによって、農山漁村における所得の向上と雇用機会の確保を図る「里業」の推進等の取組を支援します。

## &lt;事業目標&gt;

地域資源を活用して付加価値額向上に取り組む事業体の割合の増加（68%→78%〔令和11年度まで〕）等

## &lt;事業の内容&gt;

## 1. 地域資源活用価値創出推進事業

- ① 地域の発展的・継続的なプロジェクトの促進※、地域政策を推進するための総合的な人材育成、農業・農村の情報発信等を支援します。※他対策の実施に向けた計画づくりにも活用可能
- ② 官民共創の促進による地域課題の解決、事業者の経営改善等に向けた専門家派遣、多様な地域資源を活用した事業化支援等の取組を支援します。
- ③ 農泊の実施体制整備や観光コンテンツの磨き上げ、インバウンド食関連消費拡大に向けた高付加価値化や、企業研修や教育旅行等の受入により関係人口を拡大させるプログラム造成等を支援します。
- ④ 障害者等の農林水産業に関する技術の習得、農福連携を地域で広げるための取組、全国的な展開に向けた取組、専門人材の育成等を支援します。

## 2. 地域資源活用価値創出整備事業

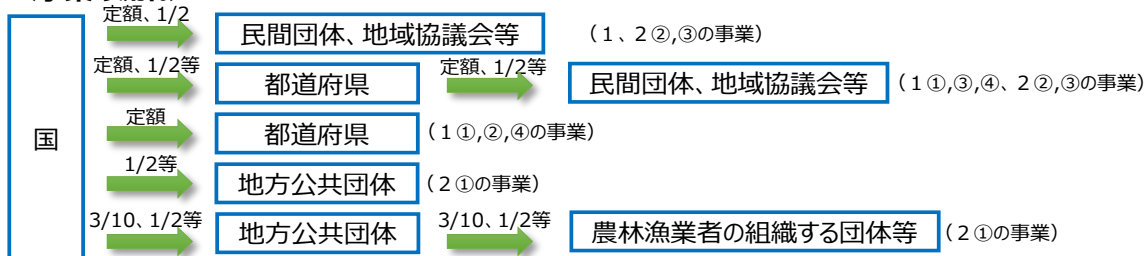
- ① 農林水産物加工・販売施設、地域間交流拠点等の整備を支援します。
- ② 農泊の推進に必要な古民家等を活用した滞在施設や「食」の高付加価値化に不可欠な施設等の整備を支援します。
- ③ 農福連携の推進に必要な障害者等が作業に携わる生産施設等の整備を支援します。

## （関連事業）地域資源活用価値創出委託調査事業

地域資源を活用した付加価値の創出に係るエビデンスに基づく施策企画・立案の充実を図るため、所得創出効果等の施策効果を測定するための委託調査を実施します。

※下線部は拡充事項

## &lt;事業の流れ&gt;



## &lt;事業イメージ&gt;

## 1. 地域資源活用価値創出推進事業

## ①地域活性化型



地域発展に向けた計画づくり

## ②創出支援型



官民共創による地域課題解決や事業者の経営改善等の取組に対する専門家伴走支援

## ③農泊推進型



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの造成

## ④農福連携型



障害者等の農林水産業に関する技術の習得

## 2. 地域資源活用価値創出整備事業

## ①定住促進・交流対策型産業支援型



農林水産物直売所の整備



農林水産物処理加工施設の整備

## ②農泊推進型



食の高付加価値化に不可欠な内装の改修 遊休施設を活用した滞在施設の整備

## ③農福連携型



障害者等が作業に携わる生産施設の整備

【お問い合わせ先】 農村振興局都市農村交流課 （03-3502-6002）

# 地域資源活用価値創出推進・整備事業（農泊推進型）

令和9年度予算概算要求額 9,970百万円（前年度 7,045百万円）の内数

## ＜対策のポイント＞

農山漁村の所得向上と関係人口の創出を図るため、農山漁村に宿泊し、地域資源を活かした食事や体験を楽しむ農泊の**実施体制整備**、食や景観の**観光コンテンツ**としての磨き上げ、経営高度化に向けた研修、古民家を活用した滞在施設の整備等を一体的に支援します。また、企業研修や教育旅行の受入等の関係人口の拡大・深化を図る**プログラム造成**等を支援し、**地域課題の解決**や都市と農山漁村の**相互理解増進**にもつなげていきます。

## ＜事業目標＞

- 農泊地域での年間延べ宿泊者数（1,200万人泊〔令和11年度まで〕）
- 農泊地域における宿泊等の売上額（2,200億円〔令和11年度まで〕）

## ＜事業の内容＞

### 1. 地域資源活用価値創出推進事業（農泊推進型）

#### ① 農泊推進事業【交付率：定額】

ア 農泊地域創出：農泊地域の**実施体制整備**や地元食材・景観等を活用した**観光コンテンツの造成**、**プロモーション**等を支援します。【事業期間：上限2年、上限1,000万円（年標準額：500万円）】

〔アの取組を実施した農泊地域に対して、更なる高付加価値化のため、以下を支援〕

イ インバウンド食関連消費拡大：ターゲット国のニーズ調査、**「食」に特化した高付加価値コンテンツの造成**等を支援します。【事業期間：上限3年、上限1,500万円（年標準額：500万円）】

ウ 関係人口発展：企業研修や教育旅行の受入、地域貢献人材の呼び込み等の**関係人口を拡大させるプログラム造成**等を支援します。【事業期間：上限2年、上限600万円（年標準額：300万円）】

#### ② 人材活用事業【事業期間：①に準ずる、交付率：定額（研修生：上限250万円/年、専門家：上限650万円/年）】

#### ③ 広域ネットワーク推進事業【事業期間：1年、交付率：定額】

農泊地域の経営高度化に向けた**研修**、多様な需要拡大に向けた**ニーズ調査**、**モデル事例の創出**等を支援します。

### 2. 地域資源活用価値創出整備事業（農泊推進型）

#### ① 市町村・中核法人実施型【事業期間：上限2年、交付率：1/2（上限2,500万円/事業期間）】

農泊の推進に必要な**古民家等を活用した滞在施設**、**飲食施設**、**体験・交流施設**等の整備を支援します。

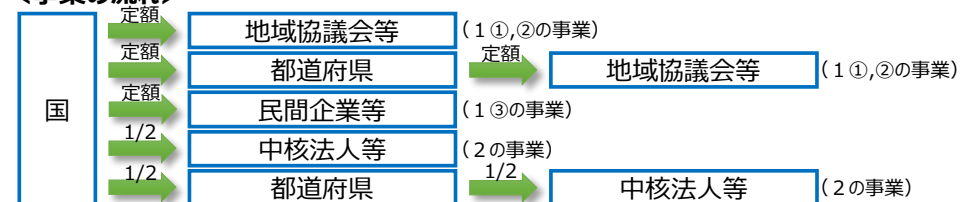
＜遊休資産の改修、避難所等としての活用、複数施設（そのうち少なくとも1つは1①イに不可欠な施設）の整備を実施する場合、上限額引上げ＞

#### ② 農家民泊経営者等実施型【事業期間：1年、交付率：1/2（上限1,000万円/経営者かつ5,000万円/地域）】

**農家民泊等における小規模な改修**を支援します。

＜農家民宿への転換、避難所等としての活用を実施する場合、上限額引上げ＞

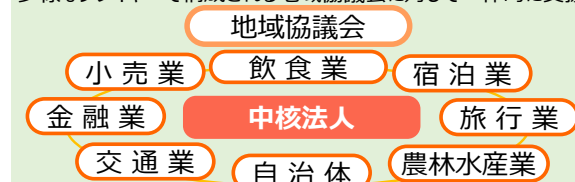
## ＜事業の流れ＞



※下線部は拡充事項

## ＜事業イメージ＞

多様なプレイヤーで構成される地域協議会に対して一体的に支援



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの造成



地域課題を学ぶプログラム造成



インバウンド向け食コンテンツの造成



地域課題を学ぶプログラム造成



食の高付加価値化に不可欠な内装・遊休施設を活用した施設の整備



【お問い合わせ先】

農村振興局都市農村交流課

(03-3502-5946)